

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	吉井智晴
担当業務	・ U40 Future Network 事業担当 ・ 60 年記念事業広報担当 ・ 会長補佐 ・ 日本理学療法学会連合 監事 ・ 他団体関連（チーム医療推進協議会・地域 JRAT 組織強化委員・日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会・日本病院施設協会広報委員会・日本訪問リハビリテーション協会監事・P-MET 運営委員・地区担当委員・地域保健総合推進事業・がんのリハビリテーション・リンパ浮腫診療ネットワークコンソーシアム・日本脆弱性骨折ネットワーク評議員 ）

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
4 月 2 日（木）	○	地域保健総合推進事業 会議	WEB
4 月 4 日（土）		理事会・理事懇談会	六本木事務所
4 月 5 日（日）		組織運営協議会	六本木事務所
4 月 6 日（月）	○	日本脆弱性骨折ネットワーク 運営会議	WEB
4 月 7 日（火）		常任理事会	WEB
4 月 14 日（火）		常任理事会	WEB
4 月 17 日（金）	○	日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会実行委員会	WEB
4 月 18 日（土）	○	日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会理事会	WEB
4 月 21 日（火）		常任理事会・業務執行理事会	WEB
4 月 26 日（日）	○	日本理学療法士連盟 組織内候補者選考委員会	WEB
4 月 27 日（月）	○	日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会実行委員会	WEB
4 月 28 日（火）		常任理事会	WEB
4 月 28 日（火）	○	日本病院施設協会広報委員会	WEB
5 月 7 日（木）	○	日本理学療法学会連合 理事会	WEB
5 月 8 日（金）	○	地域保健総合推進事業 ヒアリング	AP 八重洲
5 月 9 日（土）	○	日本理学療法学会連合 期末監査	WEB
5 月 9 日（土）		期末監査	六本木事務所
5 月 10 日（日）		理事会	六本木事務所
5 月 10 日（日）	○	日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会理事会	WEB
5 月 12 日（火）		常任理事会	WEB
5 月 17 日（日）	○	日本訪問リハビリテーション協会 理事会	WEB
5 月 19 日（火）		常任理事会	WEB

5月21日(木)	○	チーム医療推進協議会 総会	日本放射線技師会事務局
5月25日(月)	○	地域保健総合推進事業 準備会議	WEB
5月26日(火)		常任理事会	WEB
5月30日～31日	○	日本脳損傷ケアリング・コミュニティ学会 運営	伊藤謝恩ホール
5月31日(日)	○	日本訪問リハビリテーション協会総会・理事会	エッサム神田ホール
6月2日(火)		常任理事会	WEB
6月2日(火)	○	地域保健総合推進事業 会議	WEB
6月6～7日		第55回総会	ベルサール渋谷
6月9日(火)		常任理事会	WEB
6月16日(火)		常任理事会	WEB
6月23日(火)		常任理事会・業務執行理事会	WEB
6月24日(水)	○	田中まさし政経セミナー	WEB
6月27日(土)	○	日本理学療法学会連合 総会	WEB
6月30日(火)		常任理事会	WEB
所感	・60周年記念事業広報については、定時総会でのモザイク展示とLINEスタンプ販売の寄付先決定により、計画通り全事業が完結した。 ・U40 Future Network 事業については、体制の整備を行い、今年度事業の検討を開始した。2025年度については、参加者アンケート結果から、本会事業への興味・関心度の向上や、愛着度の変化は見られたが、今年度は事業評価の精度を上げていくことが課題であり、組織率向上への波及効果の創出に努めたい。 ・公衆衛生協会 地域保健総合推移事業については、女性の健康課題という新たなテーマで始動開始した。これまでの関係データや関連学会との協調を図り成果を上げていきたい。 ・他団体関連では、患者団体との連携の機会が多い団体、多職種との連携強化が可能な団体など、団体の特性を見極めながら他団体との連携事業成果を挙げると共に、本会や本会会員に還元できる成果の見える化やその成果についての情報共有の透明性などに一層注力していきたい。		
報告日	2026年7月12日		

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。